

平成 20 年 10 月 31 日

各 位

会社名 株式会社 北都銀行
代表者名 取締役頭取 斉藤 永吉
問合せ先 総合企画部長 伊藤 新

平成 21 年 3 月期業績予想の修正および有価証券評価損に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 22 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間並びに通期の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

また「その他有価証券」に区分される保有有価証券について、平成 21 年 3 月期第 2 四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせします。

記

1. 平成 21 年 3 月期 単体業績予想の修正

(1) 第 2 四半期累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	12,500	600	400
今回修正予想 (B)	12,200	△6,200	△5,200
増減額 (B-A)	△300	△6,800	△5,600
増減率 (%)	△2.4	△1,133.3	△1,400.0
〔ご参考〕前期実績(19 年 9 月期)	15,217	814	466

(2) 通期 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	25,300	1,800	1,200
今回修正予想 (B)	24,000	△5,800	△5,000
増減額 (B-A)	△1,300	△7,600	△6,200
増減率 (%)	△5.1	△422.2	△516.6
〔ご参考〕前期実績(20 年 3 月期)	28,599	646	22

2. 平成 21 年 3 月期 連結業績予想の修正

(1) 第 2 四半期累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	13,400	600	400
今回修正予想 (B)	13,000	△6,300	△5,300
増減額 (B-A)	△400	△6,900	△5,700
増減率 (%)	△2.9	△1,150.0	△1,425.0
〔ご参考〕前期実績(19 年 9 月期)	16,121	706	406

(2) 通期 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	27,600	1,800	1,200
今回修正予想 (B)	25,900	△5,900	△5,100
増減額 (B-A)	△1,700	△7,700	△6,300
増減率 (%)	△6.1	△427.7	△525.0
〔ご参考〕前期実績 (20 年 3 月期)	30,600	417	△61

3. 業績予想修正の理由

【単体】

経常収益は、地元中小企業の資金需要減退の影響から資金運用収益が減少し、当初予想を下回る見込となりました。

また、事業再生に向けた引当金の積み増しを行ったことや、地域経済の経営環境が依然厳しい状況にあることから、不良債権処理費用が当初予想を 32 億円上回り 43 億円となる見込みとなっております。

加えて、金融市場混乱の影響を受けて有価証券関連損益が当初予想を 25 億円下回る見込みであることから、経常利益および純利益について、第 2 四半期、通期ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

【連結】

連結業績予想の修正は、単体業績予想の修正に伴うものであります。

(ご参考) 平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間 単体業績予想

(単位：百万円)

	前回予想 (A)	今回予想 (B)	増減額 (B-A)	前年同期実績 (19 年 9 月期)
経常収益	12,500	12,200	△300	15,217
業務粗利益	9,600	6,900	△2,700	10,508
うち国債等債券損益 (5 勘定戻)	20	△2,000	△2,020	372
一般貸倒引当金繰入額	△40	△200	△160	△246
経費	7,900	7,900	0	8,506
業務純益	1,700	△800	△2,500	2,248
(コア業務純益)	1,600	1,000	△600	1,630
臨時損益	△1,000	△5,400	△4,400	△1,425
うち不良債権処理額 (△)	1,100	4,300	3,200	2,071
うち株式等関係損益	20	△500	△520	523
経常利益	600	△6,200	△6,800	814
特別損益	200	0	△200	△104
税引前中間純利益	800	△6,200	△7,000	710
中間純利益	400	△5,200	△5,600	466

4. 有価証券の評価損【単体】

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が取得原価に比べて30%以上下落し、その回復があると認められないものについて、平成21年3月期第2四半期末において減損処理による有価証券評価損の計上を行っております。

その総額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

(A) 平成21年3月期第2四半期末の有価証券評価損の総額	1,146百万円
(B) 平成20年3月期の純資産の額 (A/B)	17,001百万円 (6.7%)
(C) 最近5事業年度平均の経常利益額	2,446百万円 (46.8%)
(D) 最近5事業年度平均の当期純利益額	1,126百万円 (101.7%)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上